

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 5 部門第 2 区分  
【発行日】令和 4 年 7 月 8 日(2022.7.8)

【公開番号】特開 2021-32282(P2021-32282A)  
【公開日】令和 3 年 3 月 1 日(2021.3.1)  
【年通号数】公開・登録公報 2021-011  
【出願番号】特願 2019-151119(P2019-151119)  
【国際特許分類】

**F 1 6 B 5/02(2006.01)**

**F 1 6 B 31/00(2006.01)**

**F 1 6 B 35/00(2006.01)**

【F I】

F 1 6 B 5/02 U

F 1 6 B 31/00 Z

F 1 6 B 35/00 Q

10

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 6 月 28 日(2022.6.28)

【手続補正 1】

20

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0078

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0078】

幾つかの実施形態では、図 6 に示されるように、主部材 2 と積層部材 5 とが締結された状態において、上述した第 2 主部材 4 は、第 2 主部材 4 の延在方向における一方の端面 4 4 が、第 1 主部材 3 の延在方向における一方の端面 3 4 に対向して配置されている。そして、上述した積層部材 5 は、図 6、7 に示されるように、第 1 主部材 3 および第 2 主部材 4 に跨るように配置されるとともに、第 1 主部材 3 および第 2 主部材 4 の両方を挟み込むように配置される一対のスプライスプレート 6 を含んでいる。

30

図示される実施形態では、一対のスプライスプレート 6 は、図 7 に示されるように、積層方向において、一方側（図中左側）に配置されるスプライスプレート 6 A と、他方側（図中右側）に配置されるスプライスプレート 6 B と、を含んでいる。スプライスプレート 6 A およびスプライスプレート 6 B の夫々は、例えば図 6 に示されるように、上述した第 3 挿通孔 5 1 である挿通孔 6 1 A と、上述した第 4 挿通孔 5 2 である挿通孔 6 2 A と、を有している。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0085

40

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0085】

幾つかの実施形態では、図 6 に示されるように、上述した一方側および上述した他方側は、第 1 主部材 3 の延在方向に沿った方向である。そして、第 1 締結ボルト 7 A および第 2 締結ボルト 7 B は、第 1 主部材 3 の延在方向に沿って拡張可能に構成される。

図示される実施形態では、図 6 に示されるように、第 1 主部材 3 の上述した複数の挿通孔 3 1 1 のうち、端面 3 4 寄りに位置する挿通孔は上述した第 1 挿通孔 2 1 であり、第 1 挿通孔 2 1 よりも端面 3 4 から離れた側に位置する挿通孔は上述した第 2 挿通孔 2 2 である。また、図 6 に示されるように、上述した第 2 主部材 4 の上述した複数の挿通孔 4 1 1 の

50

うち、端面 4 4 寄りに位置する挿通孔は上述した第 1 挿通孔 2 1 であり、第 1 挿通孔 2 1 よりも端面 4 4 から離れた側に位置する挿通孔は上述した第 2 挿通孔 2 2 である。上述したスプライスプレート 6 は、第 1 主部材 3 および第 2 主部材 4 に重ね合わされた際に、上述した第 1 挿通孔 2 1 に連通する位置に上述した挿通孔 6 1 A (第 3 挿通孔 5 1) が設けられ、上述した第 2 挿通孔 2 2 に連通する位置に上述した挿通孔 6 2 A (第 4 挿通孔 5 2) が設けられる。上述した第 1 締結ボルト 7 A は、上述した第 1 挿通孔 2 1 および第 3 挿通孔 5 1 を挿通し、一对のスプライスプレート 6 と、第 1 主部材 3 又は第 2 主部材 4 の一方と、を締結する。上述した第 2 締結ボルト 7 B は、上述した第 2 挿通孔 2 2 および第 4 挿通孔 5 2 を挿通し、一对のスプライスプレート 6 と、第 1 主部材 3 又は第 2 主部材 4 の一方と、を締結する。

10

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 9 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 9 5】

上述した締結方法 1 0 0 は、図 8 に示されるように、ステップ S 1 0 7 よりも後に、第 1 主部材 3 (3 A) の挿通孔 3 1 1 (3 1 1 A、3 1 1 B) およびスプライスプレート 6 の挿通孔 5 0 (第 3 挿通孔 5 1、第 4 挿通孔 5 2) に、第 1 締結ボルト 7 A および第 2 締結ボルト 7 B を挿入するステップ S 1 0 8 と、第 1 主部材 3 の挿通孔 3 1 1 およびスプライスプレート 6 の挿通孔 5 0 に挿入した第 1 締結ボルト 7 A および第 2 締結ボルト 7 B にナット部材 1 1 を螺合し、仮締めするステップ S 1 0 9 と、第 1 締結ボルト 7 A および第 2 締結ボルト 7 B にナット部材 1 1 を本締めするステップ S 1 1 0 と、をさらに備えている。

20

【手続補正 4】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 6

【補正方法】変更

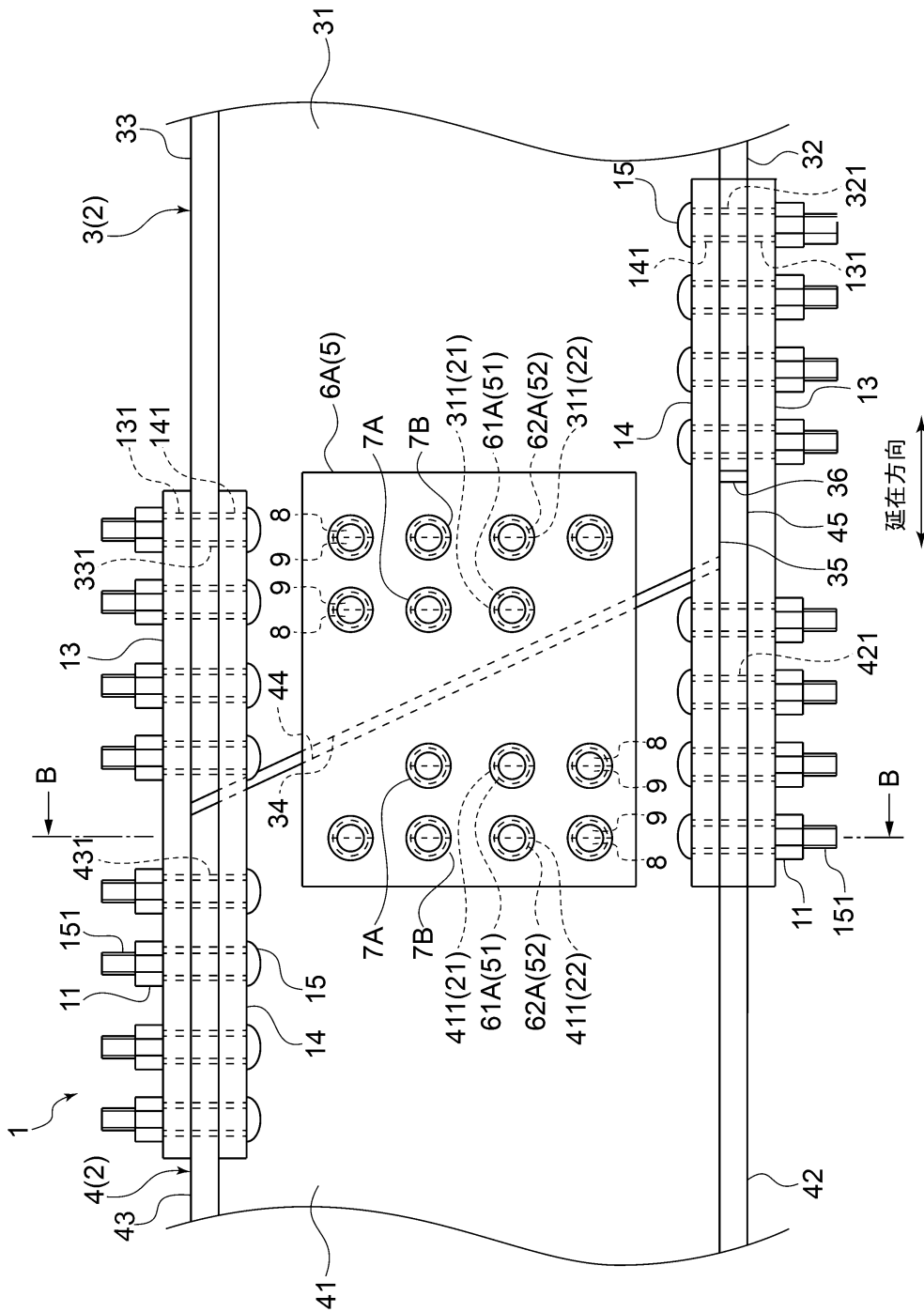
【補正の内容】

30

40

50

【図 6】



【手続補正 5】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

10

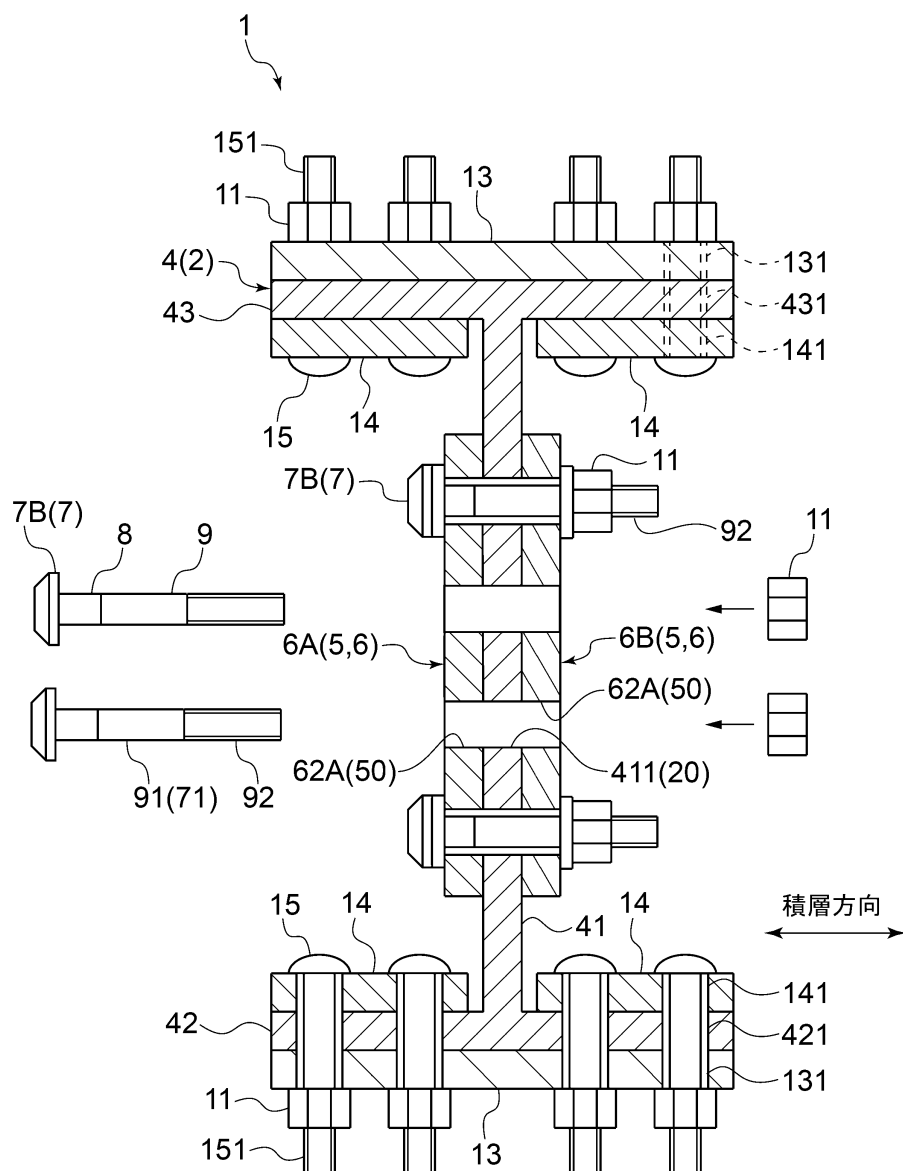
20

30

40

50

【圖 7】



10

20

30

40

【手續補正 6】

【補正対象書類名】図面

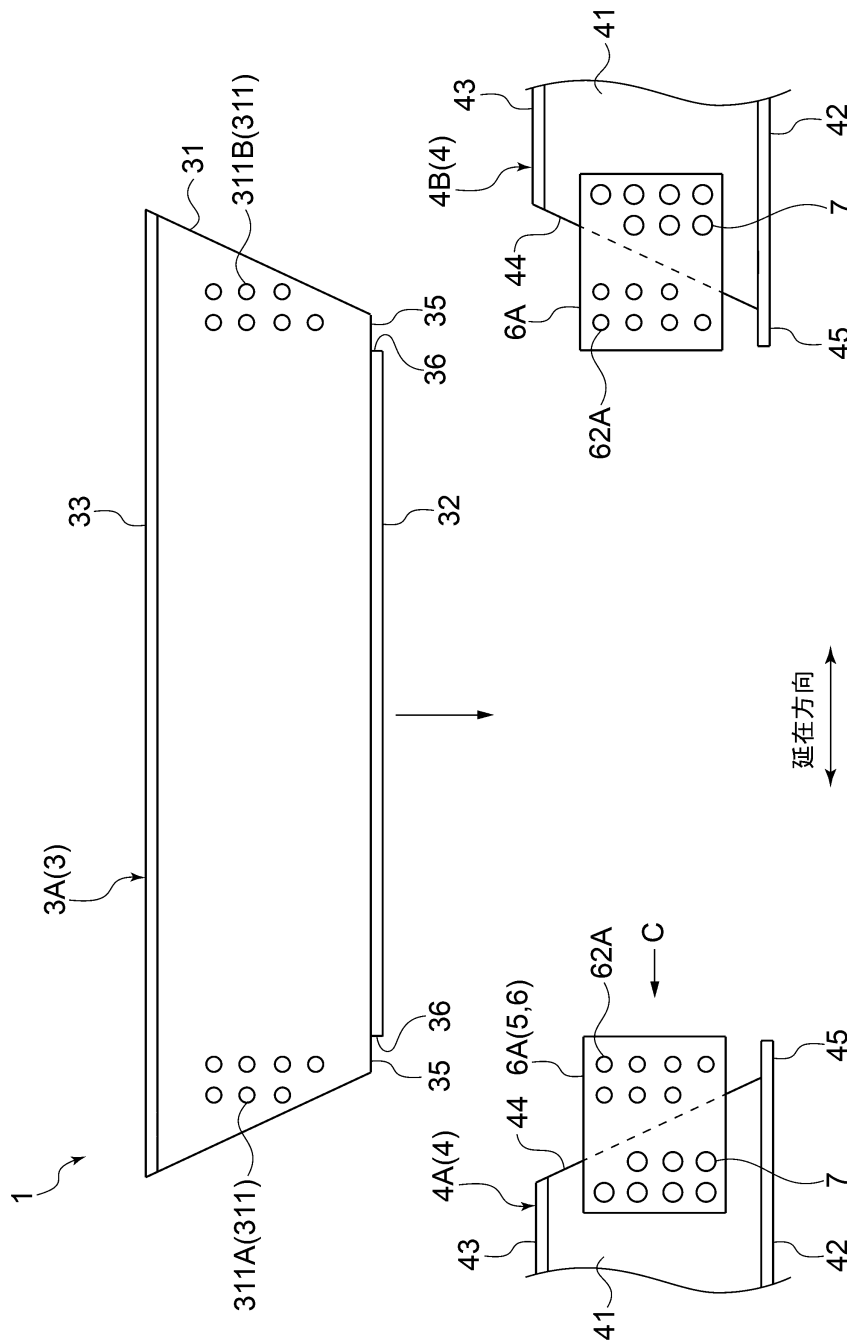
【補正対象項目名】図 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

50

【図 9】



【手続補正 7】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

10

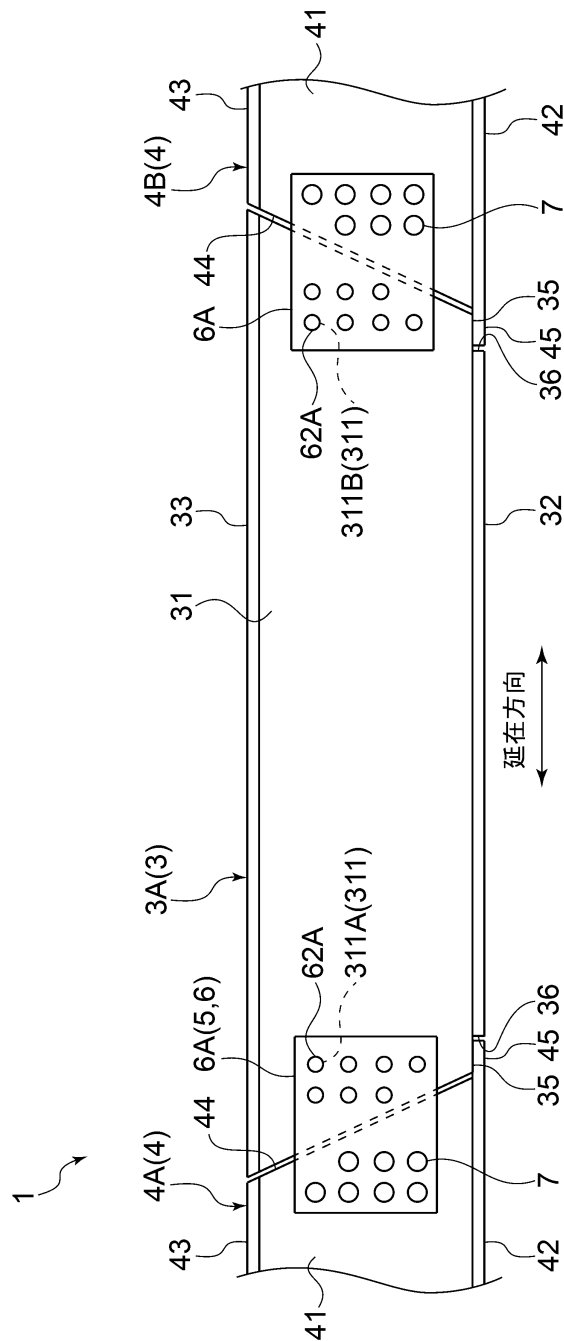
20

30

40

50

【 図 1 0 】



【 手 続 補 正 8 】

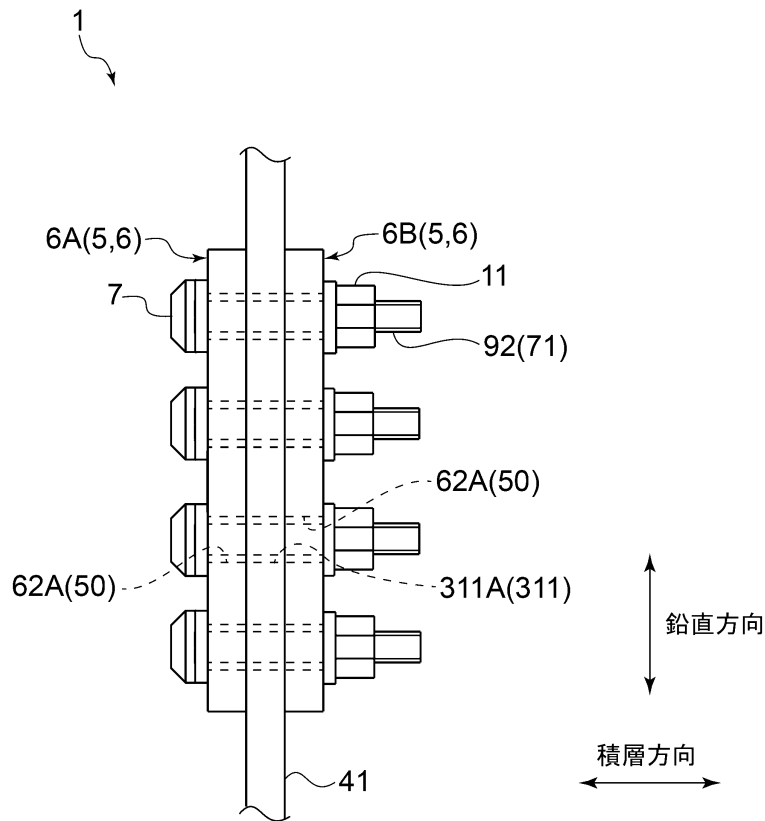
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 1 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 1 1】



10

20

30

40

50

【手続補正 9】

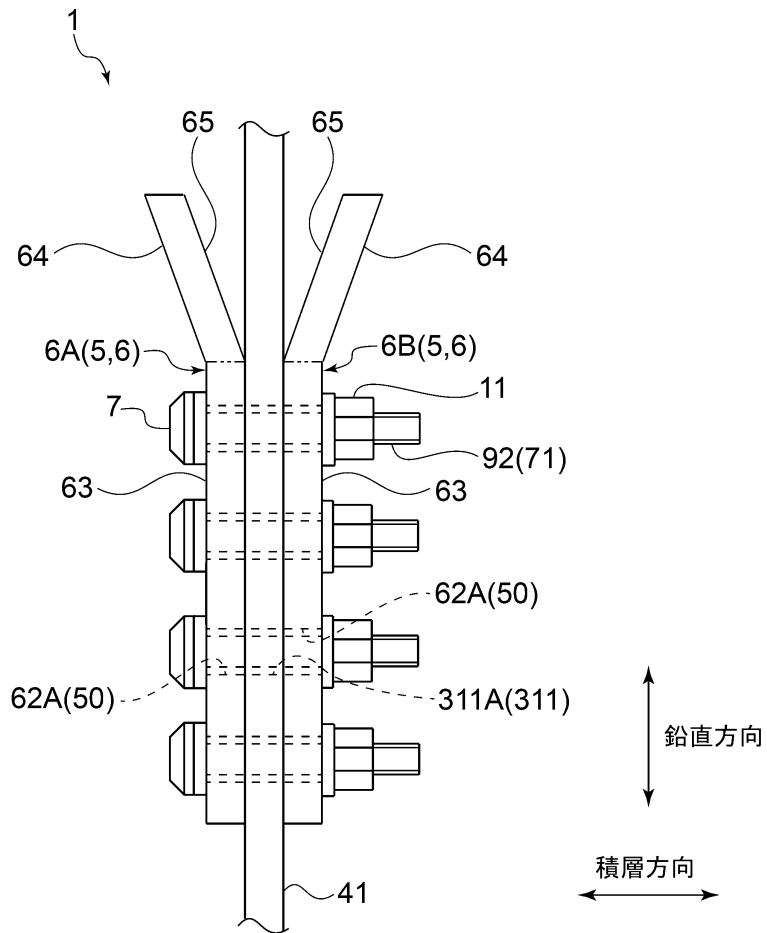
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 1 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 図 1 2 】



10

20

30

40

50